

勝利の新聞



しばの勝利 連絡先 草加市北谷2-19-12
048(941)5150【FAX兼用】

ホームページ <http://www.shibano.info/>

あいさつ

6月議会が終わりました。引き続き新型コロナウイルス対策費用が補正予算などに計上されました。

コロナ関連は、国から地方に財源が補填されますが、それぞれの自治体が様々な事に使っています。関連付けは幅広く、疑問符が付くような事業に充てられている自治体もあり、報道でも指摘されています。草加市は大きな疑問符が付く事業には使っていませんが、議会としては関心を持っていかなければなりません。

東日本大震災の復興税は、日本人として当たり前協力していましたが、十年が経過した今でも、避難生活を余儀なくされている方もいます。喉元過ぎれば熱さを忘れる・・・そんな施策のやり方は正直頷けません。

この先、必ずコロナ対策に充てた税金をどうするのか、議論されることでしょうか。国の対応に注目したいと思います。

草加市議会議員

しばの勝利

— 新型コロナウイルス感染症情報 —

この記事は、令和4年6月現在の内容です。

● 4回目のワクチン接種

【接種対象者】

3回目接種完了から5か月以上が経過している方で、60歳以上の方、18歳から59歳までの基礎疾患を有する方が対象となります。

【接種券の発送】

60歳以上の方へは順次接種券が発送されます。18歳～59歳の基礎疾患を有する方は、接種券の発行に申請が必要です。

(申請方法は、草加市のホームページで)

3回目接種完了時期	4回目接種券発送日 (予定)
～令和4年1月末まで	令和4年6月1日(水)
～2月15日まで	令和4年6月14日(火)
～2月28日まで	令和4年6月28日(火)
～3月31日まで	令和4年7月12日(火)

※発送日からお手元に届くには、1週間程度かかる場合があります。

● 草加市の自宅療養者向けの支援

市では、食料や生活物資が不足している自宅療養者及び同居の方へ、食料や日用品などをお届けしています。

食料セット(3日分)、生活必需品・日用品セット(ティッシュ、トイレットペーパー、ミルク、オムツ、生理用品等)

【草加市への支援の申し込み】

専用ダイヤル 048-922-0187
月曜日から金曜日(祝日などを除く)
午前9時から午後5時まで

● 埼玉県の配食サービスもご利用可能

県でも自宅療養者を対象に、ごはん、パスタなどの食品を梱包してお届けする配食サービス(食事セットの配布)を実施しています。

【埼玉県への支援の申し込み】

保健所職員にお申し込みください。
草加保健所 048-925-1551

コロナに感染した方(自宅療養者、ホテル療養者、病院入院など、すべての方)は、生命保険等に加入していれば入院費が支給されます。保健所から証明書を発行してもらい、手続きしてください。過去に感染した方で、未だ請求していない方も参考にしてください。

— 草加市で導入予定のスマート窓口 —

※新庁舎のオープンに合わせて準備を進めています

近年、デジタル技術を用いることで、窓口利用者の負担を減らす様々な仕組みが、各自治体で導入されており、これを「スマート窓口」と呼んでいます。このため、導入するシステムや機能は自治体によって異なります。草加市で導入を予定している主な機能は、次の3つです。

①スマートフォンで

必要な情報を得られる機能

来庁前には、各窓口の混雑状況をWebサイトで確認できます。

また、来庁し、受付した後は、待ち人数等を確認できます。

混雑状況を確認し、来庁日時を決めていただくことで、混雑の回避などが可能となります。



②住民情報と連動した申請書作成機能

職員が住民情報を用いて、あらかじめ氏名や住所を印字した申請書を作成します。

申請する方は、申請書に記入する内容が減り、来庁時の負担が軽減されます。

③複数の窓口を利用する場合に、漏れなく、効率よく案内する機能

例えば、引っ越しや出産など、複数の窓口で手続きが必要な場合に、利用する方の情報を基に、システムが自動で手続きが必要な窓口を示すとともに、各窓口の混雑状況を加味した窓口案内書を発行します。（引っ越しや出産の場合は、市民課での手続きが終わった時に、窓口案内書を発行します。）

窓口案内書に記載された順に、各窓口を回っていただくことで、漏れなく、効率よく手続きを済ませることができます。



— 学校給食費を補助 —

最近の食材などの物価上昇により、給食食材費が前年比3.03%上昇していることから、物価上昇分を公費で補助し、小・中学校の安全でおいしい給食を維持します。

予算額2,322万7,540円

— ひとり親家庭等に支援金 —

食費等の物価高騰等による影響を勘案し、0歳から18歳までの子どもをもつ低所得の子育て世帯に手当が支給されます。

国が支給する5万円に草加市独自で上乗せした3万円分を合わせ、児童ひとり当たり一律8万円が支給されます。

予算額3億8,559万3,000円

児童扶養手当受給者につきましては、申請が不要ですが、児童手当が対象外となっている

16歳から18歳までの子どもをもつ非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、**家計が急変した世帯**などは、**申請が必要**です。（7月5日発行の広報、市のホームページでご確認を！）



— 草加市立病院 —

●4月から病院長が病院事業管理者と兼務

過去に発生した産科の腹腔鏡手術に際し、厚生労働省から指摘を受け、産婦人科を閉鎖しました。第三者委員会で病院事業管理者と病院長が同一人物であることに弊害があると指摘され、3月まで別の方がそれぞれの立場で病院を運営していましたが、また元に戻ってしまいました。この件については、2月に同一人物になるという噂を聞き、かなり指摘しましたが、結果は変わりませんでした。

新しい病院事業管理者に今後の市立病院のあり方を問うと、①兼務は、暫定的なもの②将来の病院のあり方としては、2035年以降、団塊の世代が85歳を迎えるため、ケアミックス型病院を目指すとのことです。

私の提案し、実現した「緩和ケア科」がその一歩となりました。

— 子ども医療費が変わる —

お子さんが医療機関を受診した際の「窓口無料化」の制度が、令和4年10月1日以降、市内の医療機関から県内の医療機関に拡大されます。

ひとり親家庭等医療費は、受給者証の更新時期である令和5年1月1日以降です。